



映画の詩学

触発するシモーヌ・ヴェイユ

今村純子 著

『となりのトトロ』『リトアニアへの旅の追憶』『阿賀に生きる』『東京物語』『ニュー・シネマ・パラダイス』……映画という具体的な芸術に沈潜するとき、ヴェイユの思想はどう生きられるのか。己の詩をもつ人々が放つ美の閃光を読みとく。

◎本書の内容◎

序章 哲学、女、映画、そして……

◆第Ⅰ部 大地と詩

第1章 ファンタジーとは何か

——宮崎駿『となりのトトロ』

第2章 映像という詩のかたち

——ジョナス・メカス『リトアニアへの旅の追憶』

第3章 叙事詩としての映画

——佐藤真『阿賀に生きる』

◆第Ⅱ部 叙事詩の閃光

第4章 夜と音楽

——ジャン＝リュック・ゴダール『アワーミュージック』

第5章 追憶の詩学

——ステイーヴン・ダルドリー『愛を読むひと』

第6章 「見ること」から「創ること」へ

——想田和弘『Peace』

◆第Ⅲ部 円環の詩学

第7章 沈黙における関係性

——小津安二郎『東京物語』

第8章 絵画としての映画

——キム・ギドク『春夏秋冬そして春』

第9章 イタリアのシモーヌ・ヴェイユ

——ジュゼッペ・トルナトーレ
『ニュー・シネマ・パラダイス』

終章 シモーヌ・ヴェイユとマヤ・デレン

付論Ⅰ インタビュー「詩と哲学を結ぶために」

辻井喬／今村純子（ききて）

Ⅱ インタビュー「生きているヴェイユ」

今村純子／図書新聞編集部（ききて）



今村純子（いまむら じゅんこ）

東京生まれ。イメージの哲学、映画論。

1998年、東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了。

2003年、京都大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。

哲学DEA（ポワティエ大学）、学術博士（一橋大学）。

現在、女子美術大学・白百合女子大学・成城大学・武蔵野美術大学・立教大学・早稲田大学兼任講師。

著書に、『シモーヌ・ヴェイユの詩学』（慶應義塾大学出版会、2010年）、責任編集に、『現代詩手帖特集版 シモーヌ・ヴェイユ』（思潮社、2011年）、訳書に、ミクロス・ヴェトール『シモーヌ・ヴェイユの哲学』（慶應義塾大学出版会、2006年）、シモーヌ・ヴェイユ『前キリスト教的直観』（法政大学出版局、2011年）、『シモーヌ・ヴェイユ アンソロジー』（河出文庫、2018年）、『神を待ちのぞむ』（河出書房新社、2020年）などがある。

『映画の詩学 —— 触発するシモーヌ・ヴェイユ』 今村純子 著

定価2,970円（10%税込）2021年10月刊行 四六判・上製／308頁 ISBN978-4-7907-1758-4

ご注文冊数

冊

お名前

お電話番号

書店印

ご住所〒



世界思想社

〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56

電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707